

# 研究構想図

## ○研究主題

社会の変化に能動的に関わり、自ら生活を創り出す力を育てる技術・家庭科教育

## ○目指す生徒像

- ・生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を身に付け、積極的に生活や社会で生かそうとする生徒
- ・生活を見直し、課題に気付き、自分なりに解決策を考え、その課題解決のために追究する生徒

## ○育てたい力

- ・基礎的・基本的な知識及び技術を着実に習得しようとする意欲や態度
- ・生活を見直し、課題に気付き、習得した知識及び技術を生活に生かそうとする意欲や態度
- ・家庭や社会とのつながり、資源や環境の関係などを考慮し、安心・安全で、持続可能な社会を創ろうとする能力と態度

## ○研究内容

### 問題解決能力の育成

#### 題材について

自ら生活を見直し、課題に気付き、自分なりに解決策を考え追究していく問題解決的な学習を重視した題材構成と配列を工夫した年間指導計画の実践→「つかむ」「知る」「使う」「創る」によって構成される題材構成と配列

#### 授業について

問題解決のプロセスを重視した「秋田のスタンダード」授業の推進  
→「気付く」「考える・共有する」「まとめる・活かす」の学習過程で構成される授業展開の実践

### 問題解決的な学習の充実

## ◆本県の生徒の実態

- ・本教科が好きであり、大切である。
- ・本教科は役に立つと考えているが、生活には生かしていない。
- ・課題意識が低い。自分で調べ、解決しようとしていない。

## ◎今後の社会

- ・少子高齢化 ・情報化
- ・グローバル化
- ・社会的・職業的に自立
- ・様々な人々との協働
- ・新たな価値の創造